

## 編集方針

本レポートは、株主・投資家をはじめとする全てのステークホルダーの皆様に、豊田合成グループへの理解を深めていただくことを目的に作成しました。当社グループの2019年度の業績についてご説明するとともに、中長期的価値の創造に向けた戦略や取り組みをご紹介します。なお、2018年度版から統合報告書として制作し、編集にあたっては、IR報告は国際統合報告評議会(IIRC)の「IIRC国際統合報告フレームワーク」を、ESG報告はGlobal Reporting Initiativeの「GRIスタンダード」などを参考に、簡潔で分かりやすい紙面づくりに努めました。

### 報告対象期間

2019年4月1日～2020年3月31日  
(開示内容の理解促進のため、必要に応じ、過去の取り組みや直近の情報を記載しています)

### 報告範囲

豊田合成グループ  
(一部の項目は個々に範囲を記載しています)

### 発行日

2020年7月(前回2019年8月、年1回発行)

### 参考ガイドライン

- ・国際統合報告フレームワーク(国際統合報告評議会(IIRC))
- ・GRIスタンダード(Global Reporting Initiative)
- ・環境報告ガイドライン2018年版(環境省)
- ・環境会計ガイドライン2005年版(環境省)

※環境データ/事例はウェブサイトをご参照ください。

なお、CO<sub>2</sub>排出量については第三者検証を受審しています。

<https://www.toyoda-gosei.co.jp/csr/environmental/report1/>

### 免責事項

本レポートの掲載内容には細心の注意を払っておりますが、正確性や更新時期を保証するものではなく、掲載情報の更新・誤りなどによって生じたトラブル・損失および損害に対しても責任を負うものではありません。

## 社会からの評価

### 〈構成銘柄に選定されたおもなインデックス〉

- JPX日経インデックス400
- MSCI日本株女性活躍指数(WIN)
- S&P/JPXカーボン・エフィシエント指数

### 〈ランキング〉

- CDP「サプライヤーエンゲージメント評価」2019スコア:A、「水セキュリティ」2019スコア:A-、「気候変動」2019スコア:A-
- WWF「企業の温暖化対策ランキング」輸送用機器部門3位
- 日本経済新聞社「第22回環境経営度調査2019企業ランキング」製造業部門3位
- 日本証券アナリスト協会「第25回ディスクロージャー優良企業選定」自動車・同部品・タイヤ部門2位